

## クローネ 牽引ロータリーテッダー KWT

## KRONE Trailed Rotary Tedder KWT

世界最大級の作業幅を誇る  
圧倒的パフォーマンスを極限まで発揮



# KWT

※写真はKWT1300

### 牧草をより早く乾燥させるために

#### ローター、タイン



各ローターはスムーズに回転

ロータリーテッダー・KWTは、牧草をきれいに拡散し、より早く乾燥させるために使用されています。モアで刈り取られた牧草の塊をほぐし、同時に牧草の層を上下反転することにより均一な乾燥を促進します。タインは5重巻き構造で、タインアームを包み込んで固定されているため、柔軟性と剛性を兼ね備えています。左右長さの異なるタインは、地面と平行に配置されるため、圃場を痛めず、土の付着を少なくする効果があります。

#### タインアーム



負荷による変形が無く、高水分の牧草に対しても安定した性能を保つ

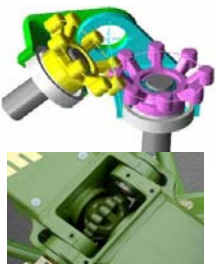
#### タイン配置



長さの異なるタインは地面と平行になるように配置

### 効率性・耐久性に優れた動力伝達ライン

#### オクトリンク



8本のフィンガー高い動力伝達と柔軟な可動範囲

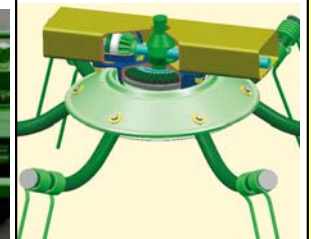
クローネ ロータリーテッダーには独自の動力伝達システム、「オクトリンク」が採用されています。8本の爪をもつ継ぎ手構造は、互いの接点が多く、確実な動力伝達を發揮します。同時に $-7^{\circ}$  ~  $120^{\circ}$  の柔軟な可動範囲を持ち、折りたたまれた状態でもスムーズに可動。圃場の凹凸に対しても優れた追従性を發揮します。ローターへ駆動力を伝達するギヤボックスは、ベベルギヤを液状グリースとともに完全密閉したグリースバス方式の構造になっており、メンテナンスフリー。

#### 頑丈なフレーム



軽くて丈夫なボックス構造のフレーム

#### グリースバスギヤボックス



液状のグリースが入った完全密閉式ギヤボックス



# KWT — **KRONE** の知識・経験の集大成 —

## ロータ角度調整



牧草の条件(量・水分)  
にあわせて4段階に  
ロータ角度を変更可能

## ①移動ポジション



## ②作業ポジション展開途中



## 可動フレーム



フレームは旋回時に  
可動し、トラクターに対し  
高い追従性

## ④作業ポジション



## ③枕地旋回ポジション



※写真はKWT1300

| 型式         | 作業幅<br>(mm) | ローター数<br>(個) | タイン数<br>(本/1ローター) | 移動幅<br>(mm) | ローター径<br>(mm) | 重量<br>(kg) | 所要馬力<br>(KW/PS) |
|------------|-------------|--------------|-------------------|-------------|---------------|------------|-----------------|
| ■ KWT 1300 | 13,100      | 12           | 6                 | 2,980       | 1,530         | 2,600      | 70/100          |
| ■ KWT 1600 | 15,250      | 14           | 6                 | 2,980       | 1,530         | 3,490      | 80/110          |

※ 仕様は改良のため予告なく変更になる場合があります。

## 株式会社 **中セキ北海道**

本社 〒068-0014  
北海道岩見沢市東町2条7丁目1004番地1  
TEL:0126(22)3388 FAX:0126(25)5645

道東支社 〒080-2459  
北海道帯広市西19条北2丁目13番地5  
TEL:0155(66)6961 FAX:0155(66)6965